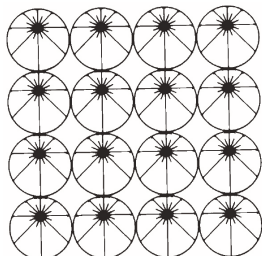


巻頭言



「誠と和と意欲」 「オリジナル&ハイレベル」

常務執行役員, CTO

高橋 敏彦



アンリツは 2015 年に創業 120 周年を迎えました。この記念すべき節目にアンリツグループのコアとなるグローバル本社棟を神奈川県厚木市に竣工しました。新しい本社棟は全面に免震構造を採用し、地震に対する安全性と BCP(事業継続プログラム) 対策を強化しています。本社部門、計測事業の研究開発部門とマーケティング部門、管理部門が入り、イノベーションの誘発とお客さまとの共創を促進する知的創造空間で執務しています。北米・欧州・アジアの研究開発拠点との連携をこれまで以上に強化し、お客さまの課題解決に資する「オリジナル&ハイレベル」の顧客価値を創出していきます。

2015 年は、IoT(Internet of Things)をキーワードとした新たな事業創造・価値創造が急速に動き始めました。また 2020 年東京オリンピック・パラリンピックや 5G への取り組みも本格的に動き始めました。本号では、お客さまの関心が高い「5G」をキーワードとし、アンリツの取り組みや今後活用が期待される技術を紹介する<5G 特集>を企画しました。今後、標準化の議論が本格化し、またさまざまな実証試験が計画されています。アンリツは持てる技術とリソースをフルに投入し、5G の実用化に向けた支援・貢献をしていきます。今回の 5G 特集が、お客さまとの共創のきっかけになれば幸いです。

一方で、現在主流となっている LTE は LTE-Advanced へと進化を継続しています。データトラフィックやサーバーの処理量・データ量も級数的に増大しています。このようなニーズに対する計測ソリューションに関する論文も一般論文として掲載致しました。また、国際的に高まる食の安心・安全に応える PQA(Product Quality Assurance)事業から、X 線異物検査装置の開発を掲載しました。

創業 120 周年を迎え、アンリツは新たな歴史を刻むべく次の一步を歩み始めました。しかし、社内に脈々と流れる 2 つの DNA「誠と和と意欲」「オリジナル&ハイレベル」は変わりません。これまで培ってきたオリジナル&ハイレベルの研究・開発成果を掲載していますので、是非一読ください。当社の保有技術や取り組みを多くの皆さまにご理解いただき、また、皆さまの課題解決に役立てていただければ幸いです。

